

令和6年12月5日

令和6年度 第2回 大阪市立東井高野小学校 学校協議会 実施報告書

校 名 大阪市立東井高野小学校

校長名 北 代 聡

日 時	令和6年12月4日（水） 19時00分～21時00分（2時間00分）	
場 所	大阪市立東井高野小学校 多目的室	
出席者	委員など	会長、副会長、委員5名
	校 園	学校長、教頭、首席
	区役所	子育て・教育担当課長代理
議題	(1) 令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果報告 (2) 児童アンケート（中間）結果報告 (3) 令和6年度「運営に関する計画」中間総括説明 (4) その他	
協議 要旨	協議の結果	
	(1) ○協議資料をもとに報告を行い、意見集約をした。	意見の概要
	(2)	○アンケート結果の、否定的な回答の理由について、より深い分析の必要性を感じる。 ○アンケートでの「学習がわかる」項目の肯定的な数値の高さと、学力調査の結果との乖離をどう分析しているのか。
	(3) ○「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に則り、学校の実態を踏まえた教育目標及び取組内容に関して、概ね理解を得られた。	○自己肯定感を高める取組みについて、具体的に示していただきたい。 ○自主学習への取り組みで、成功の具体例を示すので、参考にされたい。 ○朝食の喫食率向上については、朝食の概念が広いこともあり一概には語れない面がある。 ○休み時間の全員遊びの教育的効果について、現状をふまえて示していただきたい。 ○ICT環境が充実したことを、正負両面から捉える必要がある。
	(4) ○「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に則り、学校の実態を踏まえた教育目標及び取組内容に関して、概ね理解を得られた。	
	(5) ○学校活性化のための教職員組織の在り方について議論を行った。	○教職員のバランスの取れた年齢構成が学校活性化には不可欠であるが、教員の欠員補充が長期間なされない現状では、若手育成に人材リソースを活かすことができないのではないのか。
協議資料	○令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 ○児童アンケート（中間）結果 ○令和6年度「運営に関する計画」中間総括	
備考	傍聴者[0]名	